

APMoA Project, ARCH vol. 20 UMETSU Yoichi

梅津庸一

未遂の花粉

floating pollen



梅津庸一は日本における近代美術の展開とその末尾に位置する自分自身の関係を探求している作家です。例えば代表作品《フロレアル-汚い光に混じった大きな花粉-》は、フランス人画家ラファエル・コランの絵画《花月（フロレアル）》（1886年）の裸婦を模して描かれた自画像です。コランは明治時代、黒田清輝始め多くの日本人画家を指導してきました。梅津はコランという日本近代美術史の源流にまで立ち戻り、その歴史を自らの身体を通して再解釈しています。

展覧会タイトルの「花粉」とは、梅津にとって芸術家が別の芸術家に様式や感性の影響を与える際の媒介物を意味します。この「花粉」は既存の枠組みや時代の隔たりを越えてふわふわと漂い、思いもかけぬ形で実を結びます。梅津の絵画作品と愛知県美術館所蔵の近代洋画を共に並置することで、美術史の中を縦横無尽に飛散する「花粉」の存在を浮かび上がらせ、その行き着く先を共に見つめることができればと思います。

梅津 庸一（うめつ よういち）

1982年 山形県生まれ

2005年 東京造形大学絵画科卒業

開催概要

会 期： 2017年1月3日(火)―3月20日(月・祝)

会 場： 愛知県美術館 展示室6ほか

開館時間： 10:00 – 18:00 金曜日は20:00まで(入館は閉館30分前まで)

休 館 日： 毎週月曜日・1月10日(火)(ただし1月9日[月・祝]、3月20日[月・祝]は開館)

観 覧 料： 一般500(400)円／高校・大学生300(240)円／中学生以下無料

※()内は20名以上の団体料金です。

※上記料金で、本展を含むコレクション展の展示をご覧いただけます。

※下記に該当する方は無料です。

1. 学校行事として来館する高校生および引率者。
2. 「身体障害者手帳」、「療育手帳」、「精神障害者保健福祉手帳」のいずれかをお持ちの方。また、その手帳に「第1種」または「1級」と記載のある方に付き添われる方1名。(美術館チケット売場で手帳をお示しになり、付き添いの方はお申し出ください。)

企画 中村史子(愛知県美術館 学芸員)

アーティスト・トーク (作家による展示説明会)

日時 2017年3月5日(日) 13:30 – 15:00

会場 愛知芸術文化センター12階 アートスペースE・F

※申込み不要、チケットをお持ちの上、会場にお集まりください。

同時開催企画展 「ゴッホとゴーギャン展」

掲載画像キャプション：

梅津庸一

《フロリアル-汚い光に混じった大きな花粉-》

パネルに油彩、ミクストメディア、2012-2014年

©Yoichi Umetsu, Courtesy of URANO, Photo by Ichiro Mishima

広報掲載に関する問合せ先

ご掲載記事について、日時・会場・電話番号などの基本情報確認のため、ゲラ刷りを次までFAX もしくはメールでお送りいただきますようお願い致します。

広報担当：中村 FAX: 052-971-5617 TEL: 052-971-5511(代) email: art11@aac.pref.aichi.jp

記事等には、本展の問合せ先として以下をご掲載ください。

愛知県美術館[愛知芸術文化センター10階]

〒461-8525 名古屋市東区東桜1-13-2 TEL: 052-971-5511(代) FAX: 052-971-5604

ウェブサイト <http://www-art.aac.pref.aichi.jp/>

記事作成に関するお願い

画像(図版)をご使用の際は、「広報用画像用キャプション」内の情報を必ずご明記ください。

開館中に展覧会会場を写真撮影される場合、フラッシュを伴う撮影はご遠慮いただきますようお願い致します。

フラッシュによる撮影をご希望の方は、展覧会一般公開前日の内覧会の際か、休館日、もしくは閉館時間にお問い合わせ致します。

APMoA Project, ARCH とは、作家と愛知県美術館の学芸員との協同によって作られる展覧会です。作家の表現活動をサポートし、作家、美術館、鑑賞者の架け橋となることができれば、という思いを込めて、このプロジェクトを ARCH(アーチ)と名付けました。愛知県美術館の学芸員が、いま当館で紹介するにふさわしい作家を選び、企画展の会期に合わせてご紹介します。

※APMoA は Aichi Prefectural Museum of Art の略称です。